

館山

待望の「朝日」複製画完成

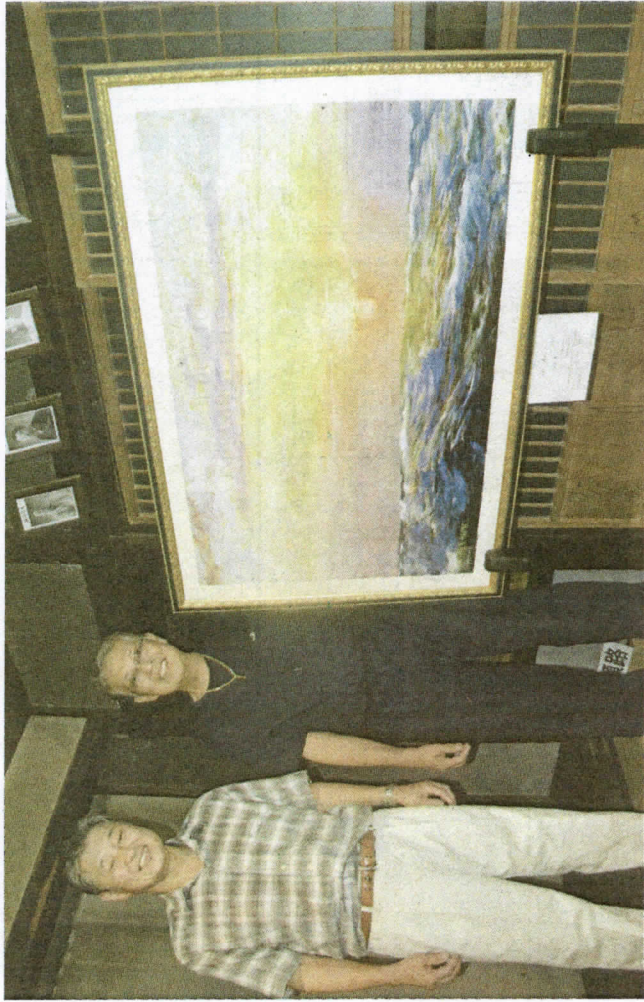
青木繁の
絶筆作品

あす布良で除幕式

明治期を代表する洋画家、青木繁の絶筆「朝日」の複製画が制作され、館

山市布良の小谷家住宅に現地除幕式がある。「青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存す

木が、佐賀県唐津で最後に描いた作品。島田氏は、画像データを許可を得て入手し、作品の傷みややけどをコンピューター上で巧みに修正し、制作当時の原画の色彩を原寸大(縦72.5センチ、横111.5.0センチ)で再現した。



「朝日」のレプリカと島田氏(右)と小谷氏=館山

る会の依頼で「海の幸」や「わたつみのいろこの宮」の複製画なども手掛けた。同会副会長でクラスキャナー1級の島田吉廣氏(68)は「苦労して制作してもらいありがたい。総筆『朝日』はぜひとも欲しかった作品で、『海の幸』はじめ、5つのレプリカ作品がそろった。制作当時の色合いが表現されているレプリカならではの魅力を多くの人に楽しんでもらいたい」と喜んだ。

保存会では、青木繁の生誕記念日に合わせてあ

す13日午前10時から、現地で除幕式をして披露する。当日は入館料(一般200円)が無料になる。

前日のきょう12日午後1時半からは「複製画『朝日』の制作から青木繁作品を語る」をテーマに制作者の島田氏の講演もある。参加費は300円(入館料込み。資料、茶菓子代付き)。

問い合わせは、事務局の安房文化遺産プロジェクト(0470-22-8271)まで。